

活性NK細胞・活性T細胞・ガンマ・デルタT細胞治療を

受けられる方へ

1. 1クール6回となり、週1回の場合は1ヶ月半の治療となり、月2回の場合は3か月の治療となります。
2. 点滴予定日を延期される場合は、その予定日の3日前までにご連絡を下さい。
3. 2クールの治療をご希望の場合は、ご相談下さい。
4. 患者様の都合により、治療をキャンセルされる場合、一旦、採血したものについては、既に培養を開始しておりますので、返金はできませんのでご了承ください。

【治療後、稀に出現する悪寒、発熱について】

1. ご自分の血液中の細胞の数を増やして活性化したものを戻すわけですから、異物ではありません。安全性に関して問題はございません。
2. 稀に発熱と悪寒に伴う震えがあります。個人差はありますが、その場合の発熱は1日から2日続くことがあります。その原因は、免疫機能が急激に活性化されるからだと考えられます。特に、免疫細胞から放出される生理活性物質のひとつであるサイトカインなどが大量に放出されることにより、体内の免疫機能が急激に活性化され、発熱と悪寒による震えが生じます。風邪をひいたときなど、発熱や悪寒を生じますが、これは体に備わる一種の防護反応です。体温上昇によって、体の免疫機能を活性化しようとするのです。要は免疫活性が低い状態から急激に高い状態に変化する、そのギャップによってこうした症状がでてくるものと考えられます。基本的には、ご心配はいりません。
3. 点滴後は、無理な運動及び、お疲れになる様なことは避けて下さい。
4. 悪寒による震えが生じた場合は、体を十分温めて下さい。
5. 発熱（38度～39度の高熱が出る場合もあります）が生じた場合は、氷などで額や脇の下を冷やして下さい。もしくは解熱剤等を服用して下さい。

内藤メディカルクリニック

活性NK細胞・活性T細胞・ガンマ・デルタT細胞

原本は病院が保管し、写しを本人に交付します

同意書

医療法人社団聖友会

内藤メディカルクリニック院長 殿

- 1 私は、貴院の免疫細胞治療、またはその他の治療を受けるにあたりその療法を理解し、治療方法に同意し、治療の開始を依頼いたします。また、医療方法に関わる諸問題に対しては何ら異議を述べません。
- 2 私は、下記の点について説明を受け了解しました。
 - (1) 点滴予定日を延期する場合、予定日の3日前の午前中までに貴院へ連絡をすること
 - (2) 一旦採血したものについては、既に培養を開始しているため、その後治療をキャンセルする場合も費用の返金はないこと
 - (3) 培養の最大延長期間は採血日または培養開始日より約4週間(凍結解除後は3週間)であること
 - (4) 凍結保存の場合の血液保存期間は3箇月間であり、貴院に対し3箇月間治療を受けなかった場合、血液を廃棄すること
- 3 保証人は以上の内容を確認するとともに、本人の治療にかかる費用について保証責任を負うことに同意いたします。

平成 年 月 日

本人 住所

氏名 ⑩

電話 _____

代諾者 (本人の依頼に基づき署名を代行する者)

住所

氏名 ⑩

本人との続柄 電話 _____

保証人 住所

氏名 ⑩

本人との続柄 電話 _____